



やる気と笑顔にあふれ ともにかがやく 学校をめざして

曾根小だより

HP <http://www.nishikawa-sone-e.city-niigata.ed.jp/>

新潟市立曾根小学校
新潟市西蒲区曾根 750 番地
全校児童 173 名（家庭数 139）
令和 7 年 6 月 10 日発行



運動会で「ともにかがやいた」姿



校長 古井丸 裕三

5月24日(土)に運動会を開催しました。ほどよい曇り空で、熱中症の心配をすることもなく実施することができました。たくさんの保護者、地域の皆様からご来校いただき、子どもたちに大きな声援を送っていただきました。PTA 役員の皆様からは、前日の準備から当日の運営補助、閉会式後の後片付けまでお手伝いをいただきました。後片付けにはボランティアで参加してくださる方もいて、そのお気持ちがとてもありがたく感じられました。「越後傘ぼこ盆唄保存会」の皆様からは、事前の練習から子どもたちにご指導をいただきました。改めて、曾根小学校はこの地域の大切な学校で、地域住民の皆様から支えられていることを実感しました。たくさんのご支援とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

運動会に向けて、全校練習などの機会に、子どもたちに次のことを話してきました。

- 自分が持っている力を全て出し切り、自分に挑戦しよう（力の出し惜しみをすることなく）
- 頑張っている友達の姿をたくさん見つけて応援しよう（時には赤組・白組の区別なく）
- 自分の役割に責任を持ち、みんなのために仕事をしよう（「自分たちの運動会」にするために）

当日の競技や応援、係の仕事では、普段の学校生活の姿とはひと味違う、「あの子が!？」と驚くような姿がたくさん見られました。転んでもあきらめずすぐに立ち上がって走り出す姿、いつもはトラブルになりがちな相手を応援する姿、なかなか本気を出さない子が必死にバトンをつなぐ姿、整列で迷っている 1 年生に優しく声をかける姿、マイペースな行動が多い子が友達と協力して働く姿…。運動会という特別な舞台が、子どもたちに「自分はどの行動すべきか」を考えさせ、いつも以上の力を発揮させたのだと思います。

閉会式では、2人の応援団長たちから「これまで一生懸命に練習に取り組んでくれたこと」、「(相手の組も)最後まで一緒に戦ってくれたこと」への感謝が伝えられました。**既に勝敗が決まり、うれしい気持ち・悔しい気持ちがそれぞれにあったはずですが、その感情を抑えながら、これまでの過程を振り返り、相手に敬意を表し、力を合わせて取り組んできたことを称え合う、そんな姿に大きな感動を覚えました。**

応援練習が始まった頃、各教室に向いて歌やエール、振り付けを教える応援団の姿には、不安や戸惑いを感じられました。それでも、「どうやったらみんなに伝わるか」を考え、使命感と責任感に支えられ練習を重ねてきました。その気持ちに応えるように、下学年の声の大きさや真剣さも日ごとに増してきました。応援団の本気が次第に伝わり、みんなの心を動かすことができたのです。前述の応援団長たちの言葉には、**自分たちの力で困難を乗り越えた自信と全力を出し切ったすがすがしさがあふれていました。**

全校が同じ目標に向かって取り組んだ運動会を経験し、子どもたちは、また一つ成長のきっかけをつかみました。これからは、自分自身と自分たちの学級に目を向け、教科の学習や生活のルールやマナー、友達との関係づくりを再点検し、新たな段階へとステップ・アップすることを期待しています。

「やる気」は「やる意味」から生まれます。小学校で学ぶ意義や目的を丁寧に伝え、「なりたい自分の姿」を思い描かせ、子どもたちの「主体性」や「挑戦する力」を育てていきたいと思っています。

◆5年総合的な学習「田植え体験」 5月15日(木)



今年も5年生の体験学習のために田んぼを提供くださった**見帯の青柳 勝也さん**をはじめ、JA 職員の皆様、地域ボランティアの皆様からご協力をいただき、価値ある体験をすることができました。手植えの後で機械による作業を見せていただき、子どもたちは先人の苦労に思いを巡らせていました。今後も、稲の成長を観察したり、水田の管理の仕事を見学させていただいたりしながら学びを深めていきます。

◆運動会 5月24日(土)



今年の運動会では、教育ビジョンが目指す「協働する力」の育成を意図して、団体種目を取り入れました。低学年の玉入れ、中学年の大玉運び、高学年の綱引きでは、2つの学年が力を合わせて競技しました。また、恒例の「傘ぼこ踊り」では、縦割り班ごとに隊列をつくり踊ることにしました。上の学年の子が下の学年の子に声をかける姿、下の学年の子が上の学年の子の踊りを見ながら踊る姿が心に残りました。

—— やる気と笑顔にあふれ ともにかがやく曾根小学校を 学校・家庭・地域みんなで作らしましょう ——